

# 篠崎“MARO”史紀 × 日本センチュリー交響楽団

ニューイヤーコンサート  
2026

「MAROさん」の愛称で親しまれるスーパーアーティスト！  
N響の顔として長年活躍。

MAROさんが大阪に降臨！

ヴァイオリン・指揮・トーク

篠崎 史紀

Fuminori "MARO" Shinozaki

©井村重人

2026 1/31 土

開演14:00(開場13:15)

全席指定(税込) A席 4,500円 B席 3,000円

吹田市文化会館

メシアター 大ホール

## ウィーンの風薫る 極上のウィーナ・ワルツ集

F.レハール:

喜歌劇『メリー・ウイドウ』より

「バルシレーネン・ワルツ」(ワルツ「舞踏会の妖精たち」)

J.ランナー:モーツァルト党

F.クライスラー:

『ウィーン古典舞曲集』より

「美しきロスマリン」「愛の悲しみ」「愛の喜び」

F.スッペ:喜歌劇「詩人と農夫」より 序曲

J.シュトラウス:

鍛冶屋のポルカ

ワルツ「うわごと」

J.シュトラウスII世:

ポルカ「観光列車」

ワルツ「南国のパラ」

トリッチ・トラッチ・ポルカ

ワルツ「美しく青きドナウ」

ご予約・  
お問合せ

【一般発売】  
2025  
10/21(水)

【各会員  
先行発売】  
2025  
10/20(月)  
※会員割引対象

▶ センチュリー・チケットサービス  
☎06-6848-3311(平日10:00-18:00)  
<https://www.jeso.or.jp/ticket/>

日本センチュリー 検索



▶ メシアター プレイガイド  
☎06-6386-6333(9:00-18:30)  
▶ メシアター インターネット・チケット  
<https://maytheater.growone.net/eticket/>



プレイガイド ▶ チケットぴあ <https://t.pia.jp> (Pコード:309-571) ▶ e+(イープラス) <https://eplus.jp/> ▶ ローソンチケット <https://l-tike.com/> (Lコード:53231)

※未就学児入場不可 ※やむを得ない事情により曲目等が変更になる可能性があります。予めご了承ください。主催:公益財団法人日本センチュリー交響楽団 共催:吹田市、公益財団法人吹田市文化振興事業団

# 篠崎“MARO” 史紀 × 日本センチュリー交響楽団

## ニューイヤーコンサート2026

Message

本家ウィーンのニューイヤーコンサートを日本で！  
自然と心が踊り出す『MAROのニューイヤー』

本場ウィーンのニューイヤーコンサートで、ウィーン・フィルの名コンサートマスターだったボスコフスキーがヴァイオリンを弾きながら指揮をしていた姿は、当時子どもだった私の憧れでした。ヴァイオリンの弾き振りは、まさにシュトラウス一家から引き継がれる伝統のスタイル。あたらしい年の幕開けにふさわしい、華やかで希望にあふれる音楽、そして心踊るワルツをご一緒に楽しみましょう！

篠崎“MARO” 史紀

### 篠崎 史紀

ヴァイオリン・指揮・トーク

Fuminori Maro Shinozaki, Violin, Conductor, Talk



©井村重人

北九州市出身。愛称は“まる”。  
3歳より両親の手ほどきを受け、1981年ウィーン市立音楽院に入学。翌年コンツェルト・ハウスでコンサート・デビューを飾る。その後ヨーロッパの主要なコンクールで数々の受賞を果たしヨーロッパを中心にソロ、室内楽と幅広く活動。1988年帰国後、群響、読響のコンサートマスターを経て、1997年N響のコンサートマスターに就任。以来“N響の顔”として国内外で活躍し、2025年3月に退団した。  
コンサートの企画、指揮活動も積極的に行っており、2004年より銀座・王子ホールでスタートした『MAROワールド』では毎回ひとりの作曲家に焦点を当て展開、公演回数は50回を超え、即時完売の人気企画となっている。同シリーズから結成された弦楽合奏団「マロカンパニー」は、指揮者無し的大型室内楽「マロオケ(Meister Art Romantiker Orchester)」まで発展。また、毎年1月にはウィーンのニューイヤーコンサートさながらに、ヴァイオリンを弾きながら指揮をする「篠崎MARO史紀のニューイヤーコンサート」を開催している。  
教育の分野でも情熱を注いでおり、1996年東京ジュニアオーケストラを立ち上げ音楽監督に就任。2025年5月には、あるべき音楽教育の普及、音楽を学び楽しむことを通じ、次世代の子どもたちへの育成活動を目的とした「一般社団法人Music Force」を設立し理事長に就任。2024年には自身初となる絵本「おんがくは まほう」(絵:村尾巨/リトルモア刊)を出版し、アーティストとして多彩な活動を展開している。  
九州交響楽団ミュージック・アドバイザー、リーデンローズ音楽大使。

### 日本センチュリー交響楽団

管弦楽

Japan Century Symphony Orchestra

街に響く。心に届く。

1989年に発足、大阪府豊中市を拠点に活動するオーケストラ。  
2025年4月より久石譲が音楽監督に就任、名誉ミュージックアドバイザーに秋山和慶を擁す。  
ザ・シンフォニーホールでのシンフォニー定期演奏会、豊中市立文化芸術センターでの「豊中名曲シリーズ」を開催。教育プログラムや地域連携事業にも力を入れ、依頼公演、室内楽コンサート、アンサンブル等を合わせて年間200回を超える公演を行っている。飯森範親指揮「ハイドン交響曲集Vol.1」(他複数)等がレコード芸術特選盤に選出、大阪府文化祭奨励賞受賞(2015年度、2018年度)など、その高水準な演奏は高い評価を得ている。「伝統と革新～未来をつなぐ音楽を～」をスローガンに掲げ、音楽を通じて地域と未来を結び架け橋として進化し続けることを目指す。  
2024年12月に楽団創立35周年を迎えた。

オフィシャル・ホームページ <https://www.jcso.or.jp>



©井上嘉和



<https://www.jcso.or.jp/>

日本センチュリー

検索



ホールにはお客様用駐車場はございません。  
電車やバスなど公共交通機関のご利用をお願いします。